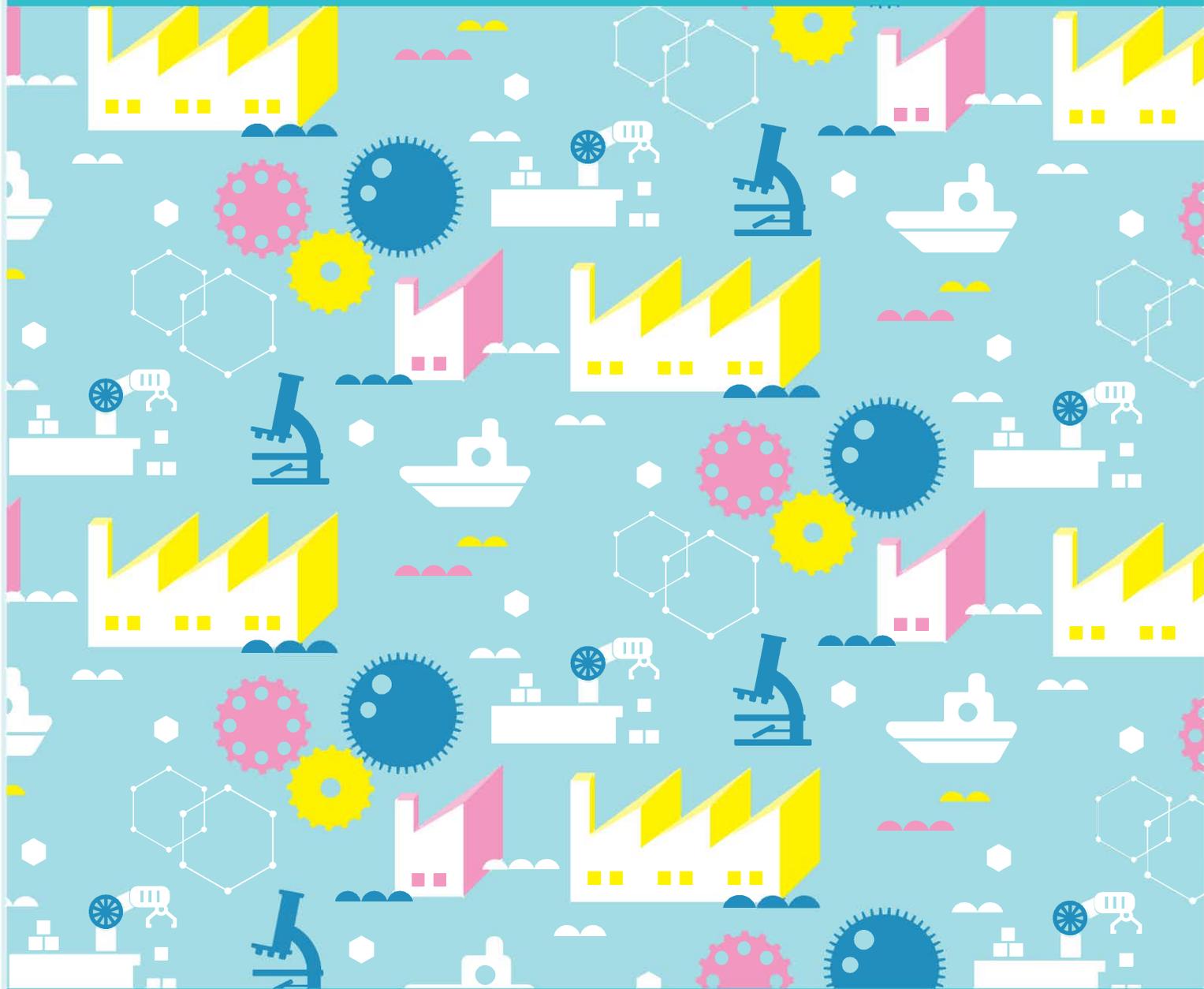


Kawasaki
RINKAIBU



川崎臨海部

お問い合わせ



川崎市臨海部国際戦略本部 臨海部事業推進部
TEL/044-200-2945 MAIL/59jigyo@city.kawasaki.jp



川崎臨海部のあゆみ

今からおよそ100年前、「京浜工業地帯の生みの親」と呼ばれた浅野総一郎は、実業家・渋沢栄一らの支援を受け、川崎の地で日本初となる港湾工場一体型の臨海工場地帯の建設に乗り出しました。川崎・横浜にまたがる臨海部は埋め立てられ、その大規模な土地を求めて企業が次々と立地していきました。



その後、製鉄所や発電所、石油化学など重工業の集積が進み、日本の高度経済成長をけん引する重要な役割を担う地域として発展してきました。一方で、1960年代には深刻な環境問題が発生しましたが、市民・企業・行政が一体となって課題解決に取り組んだ結果、きれいな空気や川などを取り戻し、その取組の過程で培われた高度な環境技術が集積する、産業と環境が調和したエリアとして成長を遂げました。



浮島町や千島町には石油産業、南渡田や扇島を中心に鉄鋼業、千島町や水江町、扇町、東扇島にはエネルギー施設を中心として企業が集積しています。また、東扇島には物流施設が集積し、国内随一の冷凍冷蔵倉庫群が立地しています。このように川崎臨海部には様々な産業分野の企業が集積し、相互に連携しながら操業を続けています。



近年では、殿町地区で健康・医療分野における世界最高水準の研究開発拠点の形成が進むとともに、50年以上前から多くの企業が水素を生産・利用してきたという地域の強みを生かし水素社会の実現を目指すなど、既存産業と新規産業が混ざり合い成長を続けるエリアとなっています。

さらに平成30(2018)年3月、川崎市は産業が高度に発展し続け、自然環境や暮らし、学びの機会が充足し、市民や就業者の誇りとなる地域として、川崎臨海部が30年後も輝き続けることを目指し「臨海部ビジョン」を策定しました。関係企業や市民の皆様をはじめ多くの方々と共に協力し合い、川崎臨海部の持続的な発展に向けて取り組んでいます。



殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」



中面地図①の殿町地区にあるキングスカイフロントは、健康・医療分野における世界最先端の研究開発エリアです。平成23(2011)年に自動車工場の跡地(約40ha)の整備を始め、現在70近くの企業や研究機関が集まり、様々な研究などが行われています。

今はまだ治すことが難しいがんやアルツハイマー病などの病気の治療方法や新しい薬の研究、高度な手術で使う機器の開発、医師が手術のトレーニングを行う施設等があります。

人々の生命を守る様々な研究が行われているこのエリアは、日本の成長戦略の一翼を担っていくことが期待されます。

KING SKYFRONT

「キング(KING)」は、「Kawasaki INnovation Gateway」の頭文字と「殿町」の地名に由来しています。「スカイフロント(SKYFRONT)」は、羽田空港の目の前という立地や、このエリアが世界につながっていることを表しています。

川崎の未来 つなぐ架け橋

羽田空港とキングスカイフロントを結ぶ羽田連絡道路は、平成29(2017)年に着工し、一日も早い開通を目指し整備を進めています。

全長840mの道路が開通すれば、キングスカイフロントから多摩川対岸の羽田空港周辺地区まで車で約5分で着くことができるようになります。

羽田連絡道路により、キングスカイフロントと羽田空港周辺地区がつながることで、国内外の研究者同士が交わるなど「ヒト・モノ・ビジネス」の交流の促進や連携が強化されます。さらには川崎臨海部の最先端技術と世界の産業がつながるなど、羽田連絡道路は川崎の未来をつなぐ「架け橋」となります。



羽田空港側から見た完成イメージ

H₂ 水素社会の実現を目指しています



利用する時に二酸化炭素(CO₂)を排出しないエコでクリーンな水素エネルギー。世界中で注目されており、企業等と行政が連携した取組を進めています。

海外から水素を海上輸送し、川崎臨海部の発電設備で発電に利用する実証試験

千代田化工建設 15 東亜石油

太陽光と水から水素を製造・貯蔵し、必要な時に電気と熱を作ることができるエネルギー供給システム(H2One)を設置

9 東芝エネルギーシステムズ(川崎マリエン) JR南武線武蔵溝ノ口駅

環境省 Ministry of the Environment

水素で動くフォークリフトを工場で利用

16 大陽日酸

使用済みプラスチックから製造した水素をパイプラインで送り、ホテルの照明や給湯の熱源として利用

環境省 Ministry of the Environment

19 昭和電工 1 川崎キングスカイフロント 東急REIホテル

水素自動車(FCV)に水素を充てんする水素ステーションを設置

10 ENEOS 3 日本エア・リキード 28 三菱化工機(実証)

※丸数字は中面地図の表示を表しています。

1 実験動物中央研究所

キングスカイフロント第1号 進出機関です。ヒトの医療研究に欠かせないマウスやモルモットなどの実験動物の研究を行い、新薬や新しい治療法の開発、再生医療の発展などに貢献しています。




1 ナノ医療イノベーションセンター

脳やがん組織に薬を効率的に届ける技術や新型コロナウイルスのワクチン研究など、まだ治療や予防が難しい病気を克服するための研究開発を行っています。体内の異常を速やかに発見し、その診断から治療までを行う「体内病院」の実現を目指しています。




1 慶應義塾大学町田タウンキャンパス

企業等と連携しライフサイエンス、ヘルスケア、再生医療などの研究を行うと同時に、ジュニアのサイエンス教育も展開するタウンキャンパスです。世界に誇る地域発研究開発・実証拠点をアカデミアとして地域と連携しながら目指しています。



1 ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート 東京サイエンスセンター

バンドエイドなどの身近なものから手術用の医療機器まで幅広い製品を展開する世界最大級のトータルヘルスケアカンパニーです。当センターは、製品の安全適正使用を目的とした外科手術トレーニング装置等による医療関係者向けトレーニングを行っています。




1 ペプチドリーム

東京大学発のバイオベンチャー企業です。独自の創薬開発プラットフォームシステム：PDPsは、生物機能制御活性を有するヒット候補化合物を製薬企業とのニーズに合わせて短期間で提供することができ、100を超える薬の研究開発を国内外製薬企業等と進めています。




1 日本アイソトープ協会

豊富な知識と経験をもとにアイソトープの安定供給、放射線等の測定技術の開発等を行っている機関です。アイソトープとは「放射線を出す物質」で、医療分野で使われる他、紙や鉄板の厚さの計測、農作物の品種改良などでも活用されています。




1 メドトロニック

心臓疾患をはじめ、パーキンソン病、糖尿病など慢性疾患を広くカバーする。医療技術やソリューションを提供するグローバル企業です。生体工学技術を応用し、痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす医療機器を通して人類の福祉に貢献することを目指しています。




2 味の素

日本を代表する大手食品メーカーです。「味の素」や「ほんだし」などの調味料・加工食品の他、食品用・化粧品用・医薬品用アミノ酸を製造しています。




3 日本エア・リキード

日本の産業発展に100年以上にわたり貢献してきた、産業・医療ガスの世界的リーダーです。化学プラントに産業ガスを安定供給するほか、地球気候変動を解決する水素社会の実現に向け、水素ステーションを建設・運営しています。




4 日本冶金工業

ステンレス特殊鋼メーカーです。高級腕時計やスマートフォンのフレームから、羽田空港の滑走路橋脚等でも使われている高機能材など幅広い分野の製品を製造しています。




5 日本ゼオン

国内で初めて合成ゴムの量産を始めた化学メーカーです。熱や油に強いエンジン回りのゴム、高級化粧品のパフ用素材などを製造しています。




6 旭化成

サラシラップや医薬・医療品、エコタイヤ向け合成ゴムなど、幅広い分野での製品開発を行う総合化学メーカーです。リチウムイオン電池の研究はここで始まりました。




7 日本食塩製造

赤いキャップでお馴染みの「食卓塩」の国内唯一の製造拠点です。原料の天日塩をメキシコの塩田から輸入し、確かな技術と高水準の設備で高品質・高純度のおいしいサラサラのお塩を製造しています。



8 花王

日々の暮らしに必要な家庭用品等を製造している化学メーカーです。川崎工場では、シャンプーやコンディショナー、衣料用洗剤、食器用洗剤、漂白剤などを製造しています。生物多様性に配慮した環境保全にも力を入れており、工場内の緑地には、貴重な種であるジャコウアゲハも生息しています。




9 東芝

日本を代表する大手電機メーカーです。エレベーターや照明などの身近な製品から日本のエネルギーを支える設備まで幅広い製品・サービスを提供しています。自立型水素エネルギー供給システム「H2One™」の第1号機を川崎マリエンに設置して以来全国各地に納入するなど、水素エネルギー分野でも事業を展開しています。




10 ENEOS

川崎製油所は、ENEOS唯一の石油・石油化学一体事業所です。現場に配慮した安全操業に努め、ガソリン・軽油・灯油・ジェット燃料などの石油製品や、エチレンをはじめとする様々な石油化学製品を効率的に生産し、国内および海外への安定供給に貢献しています。





11 日本触媒

自社開発の触媒技術を核に、工業用触媒をはじめ様々な化学製品を世の中に送り出してきた化学メーカーです。現在は有機触媒に特化した高級触媒部門で世界1位のシェアを持っています。川崎製油所で製造される酸化エチレンはポリエチレン原料をはじめ、建設資材や洗剤原料などに幅広く用いられています。




12 クレハ環境

産業廃棄物処理を行い、焼却の際に発生する熱を利用して発電し、工場の電力に使うエコな施設です。また、余剰電力は、電力会社に供給しています。




13 JERA川崎火力発電所

首都圏に電気を送る発電所です。環境にやさしい天然ガスを使用し、MACCII（マックツ）という最新技術のガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた（コンバインドサイクル）発電方式を採用し、世界最高水準の効率で発電しています。




14 川崎スチームネット

JERA川崎火力発電所で作られた蒸気を配管で近隣企業9社へ供給しています。蒸気の有効活用により各社がそれぞれボイラーをたたくのと比べ、大幅なCO₂削減を可能とします。




15 東亜石油

国内外の原油処理や原料油を各種石油製品に加工する「石油事業」と、精製過程で発生する副産物・残渣油を利用し発電する「電気事業」を行うエネルギー会社です。世界初、日本で唯一の設備である重質油熱分解装置（フレキシコカー）は、ガソリンをはじめとする付加価値の高い白油を得るための重要な設備です。




16 太陽日酸

産業ガスの国内トップメーカーです。あらゆる産業に酸素や窒素などの産業ガスを提供しています。空気分離装置や水素ステーション機器も開発・製造しており、川崎水江事業所では自社内でCO₂フリー水素を燃料とするフォークリフトを活用しています。




17 川崎ゼロ・エミッション工業団地

政府から産業と環境が調和した地域として認定されたエコタウン事業の先進的モデル施設です。個々の企業が事業活動から発生する廃棄物等を可能な限り抑制するとともに、企業間の連携により、廃棄物の再資源化やエネルギーの循環利用を図り、環境負荷の最小化に取り組んでいます。



18 川崎港コンテナターミナル

川崎港の物流拠点です。付近には物流倉庫が多数立地し、特に冷凍冷蔵倉庫の保管能力は国内随一です。コンテナ船でチキン等の冷凍食品をはじめ、家具・家電など様々な物が輸入されています。また、国際郵便物の多くは、川崎港を通過して運ばれていきます。



19 昭和電工

使用済みプラスチックから洋館の繊維などになる「アンモニア」やドライアイスなどになる「炭酸ガス」を製造している化学メーカーです。その工程で作られる水素は約5km先の川崎キングスカイフロント東倉R1ホテルにパイプラインで送られホテルで使用される電気やお湯のエネルギーとして使われています。




立地企業の紹介

20 ペットリファインテクノロジー

使用済みペットボトルをリサイクルして、新たにペットボトルを作る世界唯一の技術を持っている企業です。グループ会社と連携を回してペットボトルと同じ素材のポリエチレン繊維を用いた原料提供も進め、サステナブル素材の普及に取り組んでいます。




21 川崎バイオマス発電所

建築廃材を燃料とした発電所としては国内最大規模で、国内初の都市型バイオマス発電所です。木材成材過程の光合でCO₂を吸収する量で発生する考え（カーボンニュートラル）によるCO₂フリー電気を供給することで、年間12万トンのCO₂削減に貢献しています。




22 デイ・シイ

創業100年を超える京浜臨海部唯一のセメント工場です。建設機土や廃プラスチック等を原料に、また製鉄所から発生する高炉灰やスラグを微粉未化して製品に使用するなど、廃棄物・副産物の再資源化技術で資源循環型社会の実現に貢献しています。




23 富士電機

最新鋭のタービン・発電機を製造している重電メーカーです。川崎工場は富士電機が発祥の地で、国内外の多くの発電所等に製品を納入し、世界中の電力を支えています。最終工程では職人が一品一品丁寧に製品を仕上げています。




24 日崎工業

大型金属裝飾品を製造する「メタルワーク」のプロ集団です。板金加工に優れた技術を持ち、駅や商業施設、ホテルなど街で見かける看板や大型の金属裝飾品を手掛けてきました。「横浜ランドマークタワー」の100分の1モデルも製作しています。




25 キルト工芸

空港や病院のロビーチェアから新幹線の運転席、食堂の玉座まで様々な椅子を製作する工場です。近年では、伊勢志摩サミットやG20大阪の首脳用チェアを導入するなど、手作業によるこだわりのものづくりをしています。




26 東洋ロザイ

工業で利用する炉の設計・修理や公共焼却炉の施工などを熟練の職人が行う工業炉専業会社です。川崎駅前や台場などでは、水の吸取性の高いレンガを用いた舗装工事をしています。最近では海外（ラオス）との交流による新事業にも力を入れています。



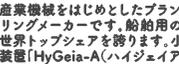

27 日の出製作所

自動車や半導体などに使われる高精度精密機械部品の加工などを手掛けている会社です。金属加工に優れた技術を持ち、自動車エンジン部品や工作機械部品等を製造しています。



28 三菱化工機

産業機械をはじめとしたプラントエンジニアリングメーカーです。船舶用の油洗浄機は世界トップシェアを誇ります。小型水素製造装置「HiGeia-A（ハイジーアエー）」を製造しており、全国多数の水素ステーションに採用され、自社工場内水素ステーションでも活用しています。




29 日清製粉

国内小麦粉生産の1割を担う国内最大の製粉工場です。創業120周年を迎える業界のリーディングカンパニーとして最先端技術を駆使し、徹底した品質管理のもと、環境にも配慮した製粉事業を大川町で展開しています。




30 JFEスチール

100年以上の歴史を持ち、車や船、東京スカイツリーの鉄骨など様々な種類の鉄を所有する製鉄所です。高炉を有する広大な敷地の製鉄所は国内でも数少なく、社会を支える大きな役割を担っています。




※これまで川崎臨海部のPR事業に御協力いただいた企業製造業や研究機関を中心に掲載しています。

川崎臨海部はこんなところ

知る

味の素川崎工場



東芝未来科学館



川崎マリエン



かわさき
エコ暮らし未来館



環境総合研究所
アーカイブスペース



東海道
かわさき宿交流館



川崎
浮世絵ギャラリー

遊ぶ・憩う

かわさき多摩川
ふれあいロード



多摩川河口干潟



川崎キングスカイフロント
東急REIホテル



東扇島東公園



東扇島西公園



川崎大師平間寺



ラゾーナ川崎プラザ



川崎みなと祭り

工場夜景

工場が密集するこの地域では、夜を迎えると様々なプラントに作業用の明かりが灯ります。この夜景は「工場夜景」として注目されています。

